

授業概要 7/23(火)

7月23日(火)

2時限 10:40 ~ 12:10

科目名	担当教員	概要
ヨーロッパの文化と歴史	小松 進	ドイツとスペインの歴史と文化を扱う。ドイツはヨーロッパ大陸の中央に位置しているがゆえにヨーロッパ全体の歴史を絶えず左右する存在であり続け、今日においてもフランスと並ぶEUの中核国家であり、しかも東西冷戦の終結によってさらにその存在に重みを加えつつある。一方、スペインは過去に長くイスラム勢力による支配をこうむり、キリスト教徒とイスラム教徒が対立と共存を繰り返した経験をもつ。今なお宗教的対立が国際紛争の火種になっている現代の国際社会において、スペインの経験は我々に貴重な教訓を提供してくれるであろう。
学際科目C (茨城の歴史)	吉田俊純	茨城県の通史を特徴点を中心に講義する。日本の歴史上、茨城県の特徴点とは、政治史的・思想的に「さきがけ」の地であった点にある。日本が大きくかわろうとするとき、まず茨城が動いたのである。また、全国的な統一をめざす勢力は、茨城を押さえ支持されなければならなかったのである。

3時限 13:00 ~ 14:30

科目名	担当教員	概要
マスコミュニケーション	石田 収	前期は主に新聞報道を毎回、とりあげ、学ぶ。後期はマスコミに関すること、あるいはマスコミが報じていることに関して1つ、研究してまとめる。
システムデザイン	松岡東香	システム、情報、制御を軸としたシステム思考やシステム的アプローチの習得を目指す。まず、GTDやLifeHackといった観点から日々の生活における情報処理を見直す。次に、スマートフォンやネットブックを介したクラウドコンピューティングによる情報集約とアクセス分散のスキルを身につける。これらのスキルを有効に活用し、演習を通して論理的思考力を高める。さらに、ドキュメンテーションやプレゼンテーションに関する理論と技術を学び、情報伝達力の向上を図る。
eラーニング	垣花京子	Moodleを活用して、自分にとって都合の良い時間帯に授業に参加するeラーニング形式の授業を体験する。Study writer For Webを使って、eラーニングの簡単なコンテンツを試作し、お互いに利用し評価する。eラーニング環境のMoodleを使って授業を進める。
社会科学科目B (社会学)	井桁 碧	社会学成立の背景、理論の系譜を概観し、「権力」「暴力」「ジェンダー」等、現代社会学において基礎的かつ重要とされる概念に焦点をあてて講じる。
観光情報1	岩田隆一	世界と日本の現在の観光事情を観光状況、航空会社、ホテルの分野を中心に概観する。旅行観光ビジネスは21世紀に成長が期待される産業と言われ、世界的には成長しているが、日本の観光産業は長期間低迷している。日本の国際競争力が弱いのが原因との意見が強い。本授業では世界の観光事情を観察し、日本の観光産業の未来を探る。
経済と社会C1	木村卓司	アメリカ合衆国は自由と平等を国是とする国である。前者は18世紀ヨーロッパ啓蒙思想のレッセフェールに基づく思想であり、後者は出身階層や人種とは無縁な成功機会の平等を意味する。ここから社会的成功の象徴であるアメリカン・ドリームが生まれることになる。この授業では、アメリカの本質と深くかかわるいくつかの基本概念を検討して、その歴史的・社会的特質を明らかにするとともに、経済・ビジネス分野におけるアメリカン・ドリームの具現者を取り上げ、その業績と成功に導いた時代的背景やアメリカ人の旺盛なチャレンジ精神について考察する。
マルチメディア	山島一浩	複数のメディアを組み合わせながら、多様なコンテンツを作成できる能力、多様なメディアを使いこなすことができる技術を学ぶ。まず、静止画像、動画、音声の個々のメディアの特性やその編集方法の基礎について講義する。その上で、メディアの変換手法や、効果的な複数メディアの編集方法について講義する。後半では、テーマを決めて作品を制作する。その間に教員へのレビューや完成後のプレゼンなどを行い、外部評価を意識できるようなコンテンツ制作を行う。
学際科目C (水戸の思想家)	吉田俊純	徳川光圀が始めた『大日本史』編纂事業は、幕末の尊王攘夷運動と近代天皇制国家の思想的背景となった水戸学を生み出した。水戸学の源流となり、近世・近代の日本歴史に大きな影響を与えた光圀を伝記的に回顧しながら、最高の人格であろうとした彼の動機、思想的格闘・展開、そして藩主としての業績を追及し、実像に迫る。

4時限 14:40 ~ 16:10

科目名	担当教員	概要
日本の文化と歴史	吉田俊純	徳川光圀が始めた『大日本史』編纂事業は、幕末の尊王攘夷運動と近代天皇制国家の思想的背景となった水戸学を生み出した。水戸学の源流となり、近世・近代の日本歴史に大きな影響を与えた光圀を伝記的に回顧しながら、最高の人格であろうとした彼の動機、思想的格闘・展開、そして藩主としての業績を追及し、実像に迫る。
ロボットA	浜田利満	わが国は「ロボット大国」である。1980年が「ロボット普及元年」、1985年が「飛躍元年」と呼ばれ、産業用ロボットが自動車産業、電気機械産業を中心に発展し、世界のトップシェアを占めている。そして、20世紀の終わりから21世紀にかけて、ヒューマノイド・ロボット、ペット・ロボット、手術ロボットなど新しいロボット技術の潮流が生まれつつある。こうした状況を踏まえ、ロボットの歴史、ロボットを構成する技術を講義するとともに、「ロボット三原則」、「フレーム問題」、「不気味の谷」などについての基礎知識を学ぶ。
人文科学科目A (現代史)	木村卓司	第二次世界大戦終結から1960年代までの国際関係を、米ソ二大超大国および同盟諸国による権力政治ととらえ、国益、パワー、影響力などに着目することにより、その相互作用とダイナミクスの実態を明らかにする。具体的には、対象時期を5年から10年後とのピリオドにわけ、それぞれを主導した関係国指導者の基本哲学や世界観を紹介しつつ、代表的な重要事件にも適宜触れながら、現代国際関係史への理解を深めることを目指す。
自然科学科目C (地球の過去・現在・未来)	松岡東香	人類の生存基盤である地球を科学的に理解することを目的とする。宇宙のはじまりから現在までの宇宙史、地球史を概観し、身近な地球の性質・活動(地震、火山、プレートテクトニクス、大気、気象・気候、海洋など)を学んでゆく。また、地球環境の変動と生物の大量絶滅、人類活動が地球環境にもたらす影響にも言及し、地球を一つの大きなシステムとして捉える。
オーラルA	池口セリア	Classes will be interactive and a lot of topic-based speaking activities with listening will be the core. Fluency-based topics will engage students and encourage them to share their own opinion about key issues.
国際経済とマスコミ1	石田 収	国際経済に関する記事を毎回取り上げ、学習する。
旅行業法1	岩田隆一	国家試験「(国内)旅行管理者試験」の出題分野の学習を行う。
プログラミング (JAVA) 1	山島一浩	Javaはプラットフォーム非依存なオブジェクト指向プログラム言語であり、現実のアプリケーション開発などで幅広く用いられ、現在のWWWのプログラミング言語の中核に位置付けられている言語である。Java言語のコードは、すべてクラスまたはインターフェースとして定義される。授業では、このクラスとインターフェースについて理解し、制御文や例外処理を適切に記述でき、基礎的なプログラムを自分で記述できるようになることが目標である。単元ごとに比較的短いプログラムを多く書く練習を行い、適宜応用課題を提示し、その習熟度を確認する。